ご父母の皆様へ CANS 通信

2015 Vol. 6

新しい学び

CANS は東日本国際大学・いわき短期大学と、ご父母の皆様を結ぶコミュニケーション誌です。

東日本国際大学・いわき短期大学 支援制度のご案内

この本学独自の奨学金・特待生制度は、すべてが返済の必要のない「給付型」。
だから、在学中も卒業後も経済的な負担をかけません。

奨学金制度

学業奨学生

（東日本国際大学・いわき短期大学共通）

対象：入学試験とは別に、学業成績が優秀で経済的支援を希望する方が、選考試験により選考されます。
期間：給付期間は、当該年度の1ヵ年となりますが、継続して願い出る事ができます。

一般奨学生

（東日本国際大学・いわき短期大学共通）

対象：学業成績、人物ともに優秀でありながら、経済的な理由で就学が困難な在学生が対象です。
期間：給付期間は、当該年度の1ヵ年限りとなりますが、継続して願い出る事ができます。
募集：毎年6月に行います。

母子（父子）奨学生

（東日本国際大学・いわき短期大学共通）

対象：母子（父子）家庭の方で、経済的支援を必要とする方が対象です。
期間：給付期間は、当該年度の1ヵ年となりますが、継続して願い出る事ができます。
給付内容：入学金、設備費、教育充実費相当額を給付します。

東日本国際大学スポーツ奨学生

対象：国内のスポーツ活動において優秀な成績を修め、経済的支援を希望する方が、審査により選考されます。
対象種目：硬式野球、柔道、サッカー、卓球、弓道、バドミントン
種別：特別種、第一種、第二種、第三種、第四種、第五種、第六種
期間：給付期間は、当該年度の1ヵ年となりますが、継続して願い出る事ができます。
募集：本学運動部監督の申し出により選考されます。

いわき短期大学スポーツ奨学生

対象：国内のスポーツ活動において優秀な成績を修め、経済的支援を希望する方が、審査により選考されます。
対象種目：卓球、弓道、バドミントン
期間：給付期間は、当該年度の1ヵ年となりますが、継続して願い出る事ができます。

吹奏楽部奨学生

（東日本国際大学対象）

対象：吹奏楽経験者で、継続して4年間練習に参加できる方。セレクションにより審査し、選考されます。
期間：給付期間は、当該年度の1ヵ年となりますが、継続して願い出る事ができます。
給付内容：最大で入学金、授業料半額、教育充実費相当額が給付されます。

特待生制度

学業に優れた学生の学ぶ情熱を強力にサポートします。

学業特待生

（東日本国際大学・いわき短期大学共通）

対象：大学入試センター試験利用入試での受験生が選考対象です。
期間：給付期間は、当該年度の1ヵ年。2年目以降は東日本国際大学またはいわき短期大学学業奨学生として願い出る事ができます。

奨学生・特待生　給付額

（東日本国際大学対象）

	内容	給付額
特別種	入学金・授業料・設備費・教育充実費相当額	1,180,000円
第一種	入学金・授業料・教育充実費相当額	940,000円
第二種	入学金・授業料相当額	820,000円
第三種	入学金・授業料1／2・教育充実費相当額	580,000円
第四種	入学金・設備費・教育充実費相当額	460,000円
第五種	入学金・教育充実費相当額	220,000円
第六種	入学金相当額	100,000円

（いわき短期大学対象）

	内容	給付額
特別種	入学金・授業料・設備費相当額	1,010,000円
第一種	入学金・授業料半額・設備費相当額	670,000円
第二種	入学金・設備費・教育充実費相当額	460,000円
第三種	入学金・設備費相当額	330,000円
第四種	入学金相当額	230,000円

※但し、いわき短期大学奨学生制度及び特待生制度の対象は幼児教育科のみ

その他、東日本国際大学・いわき短期大学特別奨学金制度を設け、災害等の被災者に対する支援も行っています。
奨学金制度・特待生制度について詳しくは入試広報課　0120−963−323 までお気軽にご相談ください。

Higashi Nippon International University
東日本国際大学
■経済経営学部 ■健康福祉学部

Iwaki Junior College
いわき短期大学
■幼児教育科 ■幼児教育科専攻科福祉専攻

0120-963-323
http://www.shk-ac.jp

〒970-8023　福島県いわき市平鎌田字寿金沢37　TEL.0246-35-0001（代）　FAX.0246-25-3372

吉村作治新学長インタビュー

学ぶこと、それは人生に価値を創造すること

２０１５年４月に就任した吉村学長。
自身も授業を担当しながら新しい大学づくりに取り組む新学長に東日本国際大学の目指すもの、
そして人材を育てていく上での学びの重要性などをインタビューしました。

真に学生のための大学であること

――これからの大学のあり方について吉村学長はどのようにお考えでしょうか。またその中で東日本国際大学が目指す方向性をお聞かせください。

これからの大学は「学生のために何ができるか」を真剣に考え、実現していく必要があると思います。では学生のために何ができるか。それは社会に通用していく力を伸ばしていくことだと考えています。そしてそのためには我々教員の意識改革が大切になってくるのではないでしょうか。

大学の教員は教師であり専門分野の研究者でもあります。そこでそれぞれの専門分野について講義をしていくことが教師としての仕事になっていきますが、私はただ自分が積み上げてきた専門知識だけではなく、それが社会に出たときに役立つような内容を教えていこうと思っています。

たとえば経済学という学問があります。仮に講義の回数が30回であれば５回は経済学の原理原則について教え、残りの25回の授業では経済の原理・原則をいわきの企業や行政機関でどう展開できるかを学ぶ場にしていく。そんな講義があってもいいのではないでしょうか。私の専門である考古学においても同様のことが言えます。考古学の調査や研究はけっして一人ではできませんし、継続が大事になってきます。その意味で考古学はマネジメント学とも言え、そこで得られた成果は、組織経営においても十分に役立てることができると思うのです。

吉村作治［東日本国際大学 学長］
1943 年、東京生まれ。早稲田大学名誉教授。工学博士（早大）。エジプト考古学者。66年アジア初の早大エジプト調査隊を組織し現地に赴いて以来、40 年以上にわたり発掘調査を続け、数々の発見で国際的評価を獲得。2015 年 4 月東日本国際大学学長に就任。

社会に即応できる人材を育てる

――東日本国際大学が「より学生のための大学」へと進化していく上で学長が取り組んでいきたいのはどのような事柄でしょうか。

かつて大学は「良き教養人を育てる場所」と捉えられていた時代もありました。その言葉には社会に対してどこか閉鎖的なムードがありました。大学に現役で入学したとすれば４年間は18歳から22歳という人間形成で最も貴重な時期となります。だからこそ東日本国際大学で過ごす大学時代は、社会に閉ざすのではなく、社会に即応していく力を磨く時間にしていただきたいのです。

Sakuji Yoshimura

吉村作治新学長に聞く、新しい東日本国際大学が目指すもの

そのためにはまず私と本学教員との対話から始めようと思っています。教員一人ひとりに会って、教育論や今後のビジョンについて語り合い、意見を交換し合っていこうと考えています。そして学生のための大学づくりをいっしょになってさらに進めていきたいと思っているのです。

学ぶ権利を支援できる大学

学ぶことは、憲法で定められているように権利です。そして入学した学生には授業に出席できる権利が与えられているのです。しかし、ときに体調不調や部活の遠征などでやむを得ず欠席となる場合があります。そんな学生たちに対してeラーニング（※）を活用することで欠席せず授業が受けられる仕組みを、今、構築しようと取り組んでいます。eラーニングには、パソコンさえあればいつでもどこでも学べるという魅力がありますが、自宅ではなかなかできない場合があります。そこで大学のパソコンを学生たちがどんどん使えるようにしていこうと思っています。このことで、履修している授業と授業の間などをeラーニングに活かせます。eラーニングによる「欠席ゼロ」の授業をつくりあげていくことで学ぶ権利を守っていきたいですね。

もちろん授業そのものも、出席したくなるような魅力のあるものにしていきたいと思います。その一つとして今、構想中のものが「生き方講座」です。人生は誰もが１回です。しかし、他人の人生経験を学ぶことで１回の人生をより有意義にすることができます。特に失敗の経験を吸収すれば自分の人生の軌道修正に役立てられるでしょう。そういったことが学べるのが「生き方講座」なのです。可能であれば教員の海外での体験なども数多く盛り込んでいきたいと思っています。

グローバルからグローカルへ

――各大学がグローバル人材の育成に力を注いでいますが、吉村学長の考えるグローバル教育とはどのようなものでしょうか。

私が現在進めているのは「グローカル」という教育の仕組みです。「グローカル」のコンセプトは名称の通り、「グローバル（地球規模）」と「ローカル（地域）」の概念を融合させた中にあります。留学などを通して海外を経験した学生たちが、そこで得たものを自身の故郷や今いる街に発信していく。それが私の考える「グローカル」です。

「グローバル」においては毎学期50人前後・３カ月以上の短期留学を推進していきます。もちろん留学先で単位互換ができる提携大学もつくります。たとえば、１年のときはフィリピン、２年ではアフリカなど、４年間で２回は留学を体験させてあげたいですね。さらにそういった体験を発表できる機会も設けていくつもりです。体験した事柄は、人に伝えることによってより深化することができますから。そしてそのようにして育った学生はきっと地域という「ローカル」で力を発揮していくと考えています。

精神は知識を数多く吸収することで豊かに

――吉村学長は機会があるごとに学ぶことの意義を話しています。吉村学長が実践してきた学びの方法を教えてください。

学びで重要になってくるのはやはり読書習慣です。大学生なら時間を有意義に使うことで１日１冊の読書も可能ではないでしょうか。現在、私も最低３日に１冊の割合で読書を続けています。読書を継続していくポイントは１ページ１ページを完全に理解しようなどと思わないこと。どこかのページで立ち止まるのではなく、全体を捉えていくような読み方をしていけば読むことも楽しくなってきます。

体に栄養が必要なように精神は知識を数多く吸収することで豊かになる。だから読書は重要です。学生時代の学びでその土台をつくり、価値ある人生を過ごしていただければと願っています。

※ eラーニングとは
eラーニングとは、インターネットを使ってパソコン等の画面を見て学習する方法です。自宅や学校、職場などインターネットが利用できるパソコンやスマートフォン、タブレットなどがあれば、どこでも、いつでも学習できます。

Close up!

実社会で力を発揮する 多彩な人材輩出を目指して

新学部［新しさの理由］

新しく生まれ変わった東日本国際大学の学部。
両学部長にインタビューし、新名称に込められた意義・価値などを伺いました。

経済経営学部

経済と経営の融合が磨く新しい人材

福迫昌之
経済経営学部長

経済情報学部から経済経営学部へ。
今日まで蓄積されてきた学びの柱をさらに強化し、
より実社会で役立つ新しい人材の輩出を目指します。

――新しい経済経営学部とはどんな学部ですか。

福迫◉経済と経営は、現代社会を成立させている重要な要素です。さらに近年の経済・経営の活動は情報技術がベースとなっています。そういった現代社会の縮図を学びの場でカタチにしたのが経済経営学部です。今までの経済情報学部も経済、経営、情報が３本柱でしたが、経済経営学部に変わることでその関係がより明確になっていきます。この学部の中からICTを使ってより質の高い経済活動や経営活動ができる経済人と経営人を育てていきたいと考えています。

――経済学と経営学の両方を学ぶ意義はどんなところにありますか？

福迫◉現代社会は基本的に貨幣経済で動いています。それは単純なお金のやり取りから資本や株や為替といった複雑なものまで多様です。そういったお金に関するあらゆる仕組みや法則を探求していくのが経済学です。一方、経営学と言えば会社の経営を想像しますがそれだけではありません。経営は様々な組織や団体、行政の分野においても求められます。また家庭でも経営センスは大切です。例えばクラブ活動においてもマネージャーという役職が欠かせないようにマネジメント能力が必要になります。

そういったあらゆる分野の組織を管理・運営し、全体を調整していくためにお金や人、モノの配置を考え、最大の効果や持続可能な方策を追求していくのが経営学です。

そして実社会では経済と経営は切っても切り離せない関係にあり、それに対応する人材が不可欠です。そのために本学部ではこの２つを融合させて学んでいきます。最終的には経営情報ビジネスコースと地域振興マネジメントコースの２つの分野に特化していきますが、どちらに進んでも学ぶ喜びに出会い、一生勉強していく習慣をつけさせたいと考えています。

――経済経営学部ではどんな人材が育ちますか。

福迫◉実社会の要請に応え、活躍できる人材を育てたいですね。机上の学問で終わるのではなく、学んだことが役立つ。また役立てていく力がついている。きっとそれを卒業生たちは実感してもらえるはずです。経済経営学部で学んで自分は変わった！ そう思ってもらえる学部を目指します。

経済情報学部
・経営情報ビジネスコース
・地域振興マネジメントコース
↓
経済経営学部
・経営情報ビジネスコース
・地域振興マネジメントコース

健康福祉学部

一人ひとりの幸せにアプローチできるリーダーを育てる

宮本文雄
健康福祉学部長

福祉環境学部から健康福祉学部へ。
さらに多種多様な社会のニーズに応えながら
リーダーシップを発揮できる人を育てます。

――新しく健康福祉各部の名称になって変わるものは何でしょうか。

宮本◉社会福祉と言えば今までは、今、困っていること、足らないでいるものを補っていくという印象がありました。もちろんそれも大事です。その上でこの学部では、よりポジティブな側面で様々なサービスを捉え直しました。また従来の福祉の考え方では、「より多くの人の幸せ」を目指しています。しかしこれからはより個にスポットを当て「一人ひとりの幸せ」を考えていくべき時代が来ています。そのために健康・福祉の両面から多彩なアプローチができる人材を育成していく。それが健康福祉学部です。

――敢えて学部名称に「健康」をつけた理由はどんなところにあるでしょうか。

宮本◉今、日本では平均寿命を伸ばしながら、ただ長く人生を生きるだけではなく、元気で快適に過ごしていける「健康寿命」の重要性が強調されています。長寿な上に健康である人が増えれば福祉の予算をより有効に活用することができます。しかし、健康といっても様々な側面があります。体の健康もあれば心の健康もあるでしょう。また心身だけではなく、生活のしやすさと言う面からも健康を考える必要があります。そういった観点に立ち「一人ひとり」の目線に立った健康と幸せをサポートしていく学びを充実させていきたいとの理由で名称もカリキュラムも変えています。

――この学部から輩出されていく人材像を教えてください。

宮本◉従来の福祉の分野に加えて、多彩な暮らしやすさや心身の健康を、牽引していけるリーダーを育ててまいります。福祉の世界に限定せず健康福祉学部で学んだ内容は、どのような分野に進んだとしてもリーダーシップを発揮していく上で大きく役立つことでしょう。同時にソーシャルワーク、スポーツ、心理のスペシャリストとして活躍できる道を手に入れることができます。丁寧なサポートが受けられる少人数制だから高校から大学への切り替えも安心です。福祉ソーシャルワークコース、スポーツ健康コース、心理コースと３つの専門コースを用意していますが全体を学びながら、４年間じっくり時間を掛けて自分の進路を見つけてください。

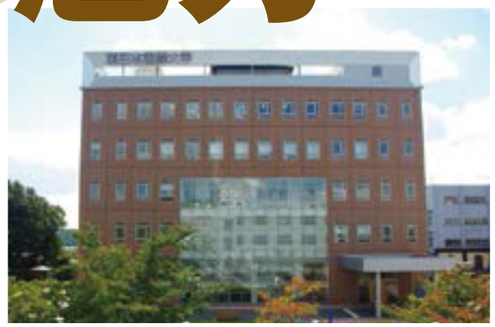
福祉環境学部
・福祉ソーシャルワークコース
・福祉ヒューマンサービスコース
↓
健康福祉学部
・福祉ソーシャルワークコース
・スポーツ健康コース
・心理コース

DATA SEARCH

データで探る

東日本国際大学といわき短期大学が持つ多彩な魅力をデータでまとめてみました。様々な数字からこの大学と短大が他校とは異なる優れた実力を持ち、学生たちの満足度の高い学校であることが伝わってきます。

東日本国際大学 いわき短期大学 の魅力



就職内定率

100%

※就職内定者÷就職希望者にて算出

就職希望者の就職内定率

東日本国際大学
経済情報学部・福祉環境学部

就職希望者の就職内定率

いわき短期大学
幼児教育科・福祉専攻科

東日本国際大学といわき短期大学ではキャリアセンターのスタッフや教員が就職活動において手厚いサポートを実施。履歴書の書き方から企業選び、面接の受け方、就職試験対策まで親身になって指導にあたります。また遠隔地で行われる会社説明会などは大学側がバスを用意してその参加を応援。最後の一人が内定を勝ち取るまでいっしょになって動いています。

就職ランキング

東北エリア 第2位

※就職内定者÷卒業生にて算出

全国20位

※就職内定者÷卒業生にて算出

2015年実就職ランキング中小規模大学

東日本国際大学
（就職希望者数500人未満の大学）

東日本国際大学の就職実績は他大学と比較しても高いことが、就職ランキングにおいて証明されています。また就職先も上場企業や各種公務員など充実しています。

公務員

第3位

※隣接5県：宮城県・山形県・茨城県・栃木県・新潟県

およそ10人に1人

※全就職者÷公務員内定者

福島県と隣接5県にある39大学中 公務員就職者の割合

東日本国際大学

2015年全就職者で 公務員就職者の割合

東日本国際大学

東日本国際大学では公務員試験の受験にスポットを当て特別講座を１年次から開講。学生たちにはその中で早くから公務員試験合格という目的意識が生まれ、試験勉強を持続していく学習習慣がついていきます。また優れた合格実績があるため、多くの学生が「自分も頑張れば合格できる」という自信を持っています。

創立

いわき短期大学は平成28年に

創立50年

東日本国際大学は平成27年に

創立20年

東日本国際大学は四半世紀、いわき短期大学は半世紀に及ぶ歴史を有しています。また大学・短期大学の淵源となっている「昌平黌」の起源は江戸時代に遡ります。

卒業生

（2015年3月現在）

いわき短期大学の卒業生総数

9,879人

東日本国際大学の卒業生総数

2,665人

創立から今日まで数多くの人材を輩出してきた東日本国際大学といわき短期大学。それぞれが在学期間中に身につけた学びを活かし、社会の第一線でリーダーシップを発揮しています。

奨学金制度

最大で118万円

※特別種の場合

独自の奨学金給付額

東日本国際大学

東日本国際大学といわき短期大学では学生たちの学びを支える独自の奨学金制度が充実。返済不要な奨学金がほとんどを占め、負担を大幅に軽減しています。

留学生

9ヶ国

※留学生別科含む

留学生の出身国

東日本国際大学

東日本国際大学では様々な国からの留学生を受け入れ、ゼミ等で日本の学生たちといっしょに学んでいます

出典：2016 AERA 進学 BOOK 本気で探す就職力で選ぶ大学／ 蛍雪時代 2016年度用大学の真の実力 情報公開 BOOK